

【第 70 回学友会総会】

以下の議事録において略記・略称を用います。

Q:質問 A:回答 S:意見 提:議案提出者の発言

2024 年 5 月 21 日

開会時刻 17 時 27 分

学友会員数 1173 名 場内票数 77 票 議長委任票 186 票

⇒定足数が学友会員総数の 10 分の 1 を満たす為、本総会を開催する。

議長 情報理工学域 2 年 I 類

副議長 情報理工学域 3 年 I 類

情報理工学域 2 年 II 類

■ 正副執行委員長選挙

◇執行委員長立候補

○情報理工学域 2 年 III 類

今回、執行委員長に立候補させていただきました、情報理工学域III類 2 年のです。
執行委員会の誠実で活発な活動を支援できるように全力で努力してまいりますので信任のほどよろしくお願いいたします。

【採決】

信任:60 票+議長委任票:186 票 不信任:0 票

→信任:246 票 不信任:0 票 ⇒ 信任

◇副執行委員長立候補

○情報理工学域 2 年 I 類

この度、学友会執行委員会副委員長に立候補しました、情報理工学域 2 年 I 類のです。学生生活をより良くしていけるよう努めます。信任のほどよろしくお願いいたします。

【採決】

信任:76 票+議長委任票:186 票 不信任:0 票

→信任:262 票 不信任:0 票 ⇒ 信任

○情報理工学域 2 年 III 類 XXXXXXXXXX

この度、学友会執行委員会副委員長に立候補いたしました、情報理工学域 2 年 III 類の XXXXXXXXXX XXXXXXXXXX です。副委員長として委員長をサポートしていきたいと考えています。信任のほどよろしくお願いします。

【採決】

信任:79 票+議長委任票:186 票 不信任:0 票

→信任:265 票 不信任:0 票 ⇒ 信任

■ 令和 6 年度予算案

質問、意見等はありませんでした。

【採決】

賛成:75 票+議長委任票:187 票 反対:0 票

令和 6 年度予算案 可決

■ 少林寺拳法部 学友会準公認取り下げ議案

質問、意見等はありませんでした。

【採決】

賛成:75 票+議長委任票:187 票 反対:0 票

少林寺拳法部 学友会準公認取り下げ議案 可決

■ 数理科学研究会 学友会準公認取り消し議案

質問、意見等はありませんでした。

【採決】

賛成:80 票+議長委任票:187 票 反対:0 票

数理科学研究会 学友会準公認取り消し議案 可決

■ ハブとマンガース 学友会準公認取り消し議案

質問、意見等はありませんでした。

【採決】

賛成:73 票+議長委任票:187 票 反対:0 票

ハブとマンガース 学友会準公認取り消し議案 可決

■ UDC 学友会公認願い

質問、意見等はありませんでした。

【採決】

賛成:72 票+議長委任票:187 票 反対:0 票

UDC 学友会公認願い 可決

■ UEC 筋トレサークル 学友会公認願い

Q 情報理工学域 2 年 III 類 (3 票)

器具等の破損の責任について体育事務室からの返答はありましたか。

A 情報理工学域 4 年 I 類 (議案提出者)

ありません。

【採決】

賛成:79 票+議長委任票:187 票 反対:0 票

UEC 筋トレサークル 学友会公認願い 可決

■ squee(スプラトゥーンサークル) 学友会準公認願い

Q 情報理工学域 3 年 I 類 (3 票)

squee 設立前に同じ名前の団体がありましたが、区別するために名称の変更は考えていますか。

A 情報理工学域 3 年 I 類 (議案提出者)

考えていません。

Q 情報理工学域 3 年 III 類 (3 票)

esports サークルと活動内容が似ていますが、差別化は考えていますか。

A 情報理工学域 3 年 I 類 (議案提出者)

行っているゲームが違うため、差別化はできていると考えています。

【採決】

賛成:58 票+議長委任票:187 票 反対:15 票

squee(スプラトゥーンサークル) 学友会準公認願い 可決

■ りさソフト 学友会準公認願い

Q 情報理工学域 I 類 3 年 (3 票)

X で成人向けのタイトルのものを扱っているのを見ましたが、部内で扱っているということですか。

A 情報理工学域 I 類 2 年 (議案提出者)

X の投稿に載っているものは全年齢対象のものであり、成人向けのものは取り扱っていません。

Q 情報理工学域 I 類 3 年 (3 票)

X の投稿には全年齢対象にリメイクされていないものも含まれていますが、どのように考えていますか。

A 情報理工学域 I 類 2 年 (議案提出者)

現時点で一般会議と創作会議で成人向けのものを扱ったことはありません。写ったものは構成員の私物であり、サークルとしては成人向けのものは扱わないという方針です。

Q 情報理工学域 I 類 3 年 (3 票)

部員の私物である成人向けのものを管理せずに X にあげたということですか。

A 情報理工学域 I 類 2 年 (議案提出者)

確認不足でした。今後は十分に配慮します。

Q 情報理工学域 I 類 3 年 (3 票)

X の投稿について、学生課から学友会公認を取得しても大学公認を取得するのは難しいという話が出ており、部室や援助金の支援を受けるのは厳しいと思いますが、議案を取り下げることは考えていますか。

A 情報理工学域 I 類 2 年 (議案提出者)

議案を撤回する予定はありません。X の投稿を削除し、今後の X の管理を徹底したうえで、学友会公認、大学公認を取得する際に支障がないようにする予定です。

Q 情報理工学域 III 類 2 年 (3 票)

構成員から部内で成人向けのゲームをしているという話を聞きましたが、部内の認識はどうなっていますか。

A 情報理工学域 I 類 2 年 (議案提出者)

管理が行き届いていませんでした。成人向けの取り扱いについて記載した活動規約を作成中であり、構成員に公開する予定です。

Q 情報理工学域 III 類 3 年 (3 票)

他のゲーム開発などを行っているサークルとは別に設立するのはなぜですか。

A 情報理工学域 I 類 2 年 (議案提出者)

同好会と創作活動の活動を行っており、同好会によって交流の深まった人で開発を行うことでより深い内容のゲームを作ることができ、内容を制限することでより専門的なゲームを作ることができると考えています。

Q 情報理工学域 III類 2年 () (3票)

活動規約を配布すると述べていますが、学生間のやり取りで認識を統一するための具体的な方法を教えてください。

A 情報理工学域 I類 2年 () (議案提出者)

正式な文書として永続的に残すため、内容が変わることはありません。活動規約を一般会議内で読み合わせ、構成員の認識の統一を図ります。

Q 情報理工学域 I類 3年 () (3票)

活動規約の読み合わせに参加していない人の意識を統一するのは難しいと思いますが、罰則規定等は考えていますか。

A 情報理工学域 I類 2年 () (議案提出者)

規約を読んでいない、または理解していない構成員は、規約に従って除名する予定です。

S 情報理工学域 I類 3年 () (3票)

Xの投稿に成人向けのものが含まれていることが管理できておらず、それに関する規約を事前に作っていないという点においてこの議案は否決されるべきだと考えます。

Q 情報理工学域 I類 3年 () (3票)

成人向けのものに近い作品を扱う際、胸を張ってそのような活動を大学の団体として広報できますか。

A 情報理工学域 I類 2年 () (議案提出者)

ビジュアルノベルゲームは世間で評価されているものも多いため、胸を張って活動できます。成人向けと非成人向けのものの区別を明確にし、大学公認、学友会公認の自覚を持って慎重に活動する予定です。

S 情報理工学域 I類 3年 () (3票)

Xの投稿に成人向けのゲームがあることを否定するなど、今後の活動においてもそのようなことが起こったときに隠す可能性があるため、この議案は否決されるべきだと考えます。

提 情報理工学域 I類 2年 () (議案提出者)

成人向けコンテンツがXの投稿にあったことは認め、謝罪をし、今後はそれを改善する予定です。同好会として、成人向けコンテンツは扱わないという方針であり、成人向けコンテンツを扱っていることは明確に否定しているため、今後の活動でぼろが出るといった発言は控えてほしいです。

Q 情報理工学域 III類 3年 () (3票)

学内での広報やイベントへの参加について、大学側として認めることが難しいと、学内での広報があまりできないと思いますが、どのように考えていますか。

A 情報理工学域 I類 2年 () (議案提出者)

成人向けコンテンツを同好会全体が扱っているという誤解による認識であると思うので、学生課と話し合って誤解を解きたいと考えています。

S 情報理工学域 I 類 4 年 () (3 票)

学生課から認められにくいというのは、過去に調布祭での女装のコンテストが廃止されたことが背景にあると思います。

Q 情報理工学域 I 類 2 年 () (1 票)

普段の活動内容を具体的に教えてください。

A 情報理工学域 I 類 2 年 () (議案提出者)

たづくりでビジュアルノベルのゲームのプレイや考察、情報の共有などを行っています。創作活動ではそれぞれの班に分かれて 1 つのゲームを作成しています。

S 情報理工学域 III 類 3 年 () (3 票)

学生課との誤解を解いてから準公認願いを出した方が良いと思います。

提 情報理工学域 I 類 2 年 () (議案提出者)

本同好会は成人向けのものを扱わないという方針であり、誤った認識が広まっていることは議案提出の時点では知らなかったため、どうしようもなかったです。

Q 情報理工学域 I 類 4 年 () (3 票)

これまでに成人向けのものを扱っていたという事実はありますか。

A 情報理工学域 I 類 2 年 () (議案提出者)

写真には写っていましたが、同好会としては扱ったという事実はありません。

Q 情報理工学域 I 類 4 年 () (3 票)

年齢制限のある有名なノベルゲームもありますが、学友会準公認をとらず、活動に制限をかけずにそのまま活動することについてどのように考えていますか。

A 情報理工学域 I 類 2 年 () (議案提出者)

学友会準公認を取得し、大学の同好会として活動しやすくすることを優先しました。

S 情報理工学域 III 類 1 年 () (1 票)

成人向けのゲームを取り扱うことは法的にも倫理的にも問題はなく、そのような理由で学生課からの援助金を得られないと不利益をこうむることになると思います。また、否決されるべきという意見がありますが、可決か否決は学友会の民意に基づくものだと思います。

S 情報理工学域 I 類 2 年 () (1 票)

大学側から大学公認を出せないということですが、学友会準公認の話であるので大学が入る余地はないと思います。また、現時点での X の投稿には問題がないように感じました。

S 情報理工学域 I 類 3 年 () (3 票)

学友会員としてこのサークルを認めたいのであれば賛成してもよいと思います。

Q 情報理工学域 III 類 2 年 () (3 票)

りさという名前が偶発的に生じたものとありますが、リサーチ図形やりさじゅうを意識している構成員は全くいないのですか。

A 情報理工学域 I 類 2 年 () (議案提出者)

構成員全員の認識はわかりませんが、りさじゅう等に起因するものではありません。

S 情報理工学域 II 類 2 年 () (2 票)

採決要求動議を提出します。

S 情報理工学域 I 類 3 年 () (3 票)

採決要求動議に賛成です。これからふさわしくないコンテンツを扱わないのか、また、扱っていても問題がないのかについて学友会として認めるべきかを考えたうえで、すぐに採決に移るべきだと思います。

【採決要求動議】

賛成:46 票 反対:0 票 →可決

【採決】

賛成:24 票 反対:39 票+議長委任票:189 票

りさソフト 学友会準公認願い 否決

■ データサイエンス研究会 学友会準公認願い

Q 情報理工学域 I 類 3 年 () (3 票)

内部での勉強会等がありますか。

A 情報理工学域 II 類 4 年 () (議案提出者)

存在します。

Q 情報理工学域 III 類 2 年 () (3 票)

活動実績にすでに 10 人以上が入部予定とありますが、どこまでを構成員としていますか。

A 情報理工学域 II 類 4 年 () (議案提出者)

学域生と大学院生を構成員としています。

S 情報理工学域 I 類 4 年 () (3 票)

来年度も学友会員が 5 人以上になるよう頑張ってください。

【採決】

賛成:57 票+議長委任票:189 票 反対:0 票

データサイエンス研究会 学友会準公認願い 可決

■ ラブライブ！研究会 ララ！ラボ 学友会準公認願い

Q 情報理工学域 I 類 2 年 (3 票)

サークル援助金の使用用途を教えてください。

A 情報理工学域 I 類 2 年 (議案提出者)

新歓活動や大学内の活動で生じる費用に充てたいと考えています。

S 情報理工学域 I 類 4 年 (3 票)

サークル援助金と部室の申請は学友会公認と大学公認を取得してから行ってください。

S 情報理工学域 III 類 2 年 (3 票)

新歓活動については、学友会準公認であっても新歓委員会の許可が必要です。

【採決】

賛成:46 票+議長委任票:190 票 反対:10 票

ラブライブ！研究会 ララ！ラボ 学友会準公認願い 可決

■ 総会を通して

Q 情報理工学域 I 類 2 年 (1 票)

総会において飲み物を飲むことが禁止されている合理的な理由を教えてください。

A 情報理工学域 I 類 2 年

講堂において飲食が禁止されています。

閉会時刻 20 時 33 分

議事録作成者

情報理工学域 2 年 I 類

【公聴会経過報告】

以下の経過報告において略記・略称を用いさせていただきます。

Q:質問 A:回答 S:意見 提:議案提出者の発言

2024 年 5 月 14 日更新

※本報告書は聞き間違いや解釈の違いがあるかもしれませんので、議案提出者及び関係者の方は資料を読む時間内に確認をお願いします。

■ 令和 6 年度予算案

《4/30 公聴会》

Q: 予算案の付録の部分が空欄になっているのはなぜですか。

A: 学友会員の人数が確定していないためです。

Q: 第二部の援助金の箇所における対象期間は記載ミスですか。

A: 記載ミスなので、後ほど修正します。

《5/9 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

《5/13 公聴会》

Q: 第三部令和 6 年度仮決算の文章の空白の理由を教えてください。

A: 記載ミスなので、総会までに修正します。

■ 少林寺拳法部 学友会準公認取り下げ議案

《4/30 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

《5/9 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

《5/13 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

■ 数理科学研究会 学友会準公認取り消し議案

《4/30 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

《5/9 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

《5/13 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

■ ハブとマングース 学友会準公認取り消し議案

《4/30 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

《5/9 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

《5/13 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

■ UDC 学友会公認願い

《4/30 公聴会》

提: UDC の名前についての誤字は後ほど訂正します。※は補足情報として疑問に思った際に見ていただきたいです。

Q: カードの売買に関して、会計を通して行っていますか。

A: 会計を通してはいません。

Q: 定例会はどこで行っていますか。

A: B 棟で行っています。公認を取得した際には、部屋を借りて行う予定です。

Q: 教室を借りてカードゲームをできるだけの机などを確保できると考えていますか。

A: A 棟 3 階の教室などを使うことで可能だと考えています。

Q: B 棟ロビーで定例会を行っているということですか。

A: B 棟ロビーをフリースペースとして使っています。

Q: B 棟ロビーを借りる上で大学側から苦情などはないですか。

A: 現状はありません。騒ぎを起こさないような意識を持って活動しています。

《5/9 公聴会》

提: ※3 の「落単をほしくない」は「落単してほしくない」の誤りです。

《5/13 公聴会》

提: 二か所のミスについては総会までに修正します。

■ UEC 筋トレサークル 学友会公認願い

《4/30 公聴会》

Q: 部室の申請理由や用途は何ですか。

A: 部員のトレーニングギアやプロテインの置き場や仮眠スペースとしての利用を考えています。

Q: 活動内容についてトレーニングセンターとどのくらい情報を共有していますか。

A: 去年の管理人には素人の指導なども頼まれていました。新年度から管理人が変わり、個人利用の範疇で活動しているという認識をしてもらっています。

提: 活動実績の部員の合同トレーニングの時期が誤っているので後ほど修正します。

Q: 公認を取得した際に、教室や体育館などを借りる予定はありますか。

A: OBの方にセミナーを開いてもらう時に、第二体育館のトレーニングセンターを借りて、一般の方も参加できるようにしたいと考えています。

Q: 団体名に UEC という名前を使って良いのですか。

A: 電気通信大学という名前を使うことはできませんが、略称の UEC は使うことが可能です。

Q: 器具等の破損についての責任はどこに帰属すると考えていますか。

A: トレーニングセンターが責任をとると考えています。

Q: サークル援助金で大学の施設の用具を買って共用することについて、どのように考えていますか。

A: サークル援助金は主にトレーニングギアに使いたいと考えています。器具の買い替えはトレーニングセンターや体育部会に任せ、共用したいものはトレーニングセンターに寄付し、サークル内で使いたいものは、サークルで使う予定です。

《5/9 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

《5/13 公聴会》

Q: 器具等の破損の責任についてトレーニングセンター側もサークルと同じ認識ですか。

A: 分からないとのことなので、体育事務室に確認中です。

■ squec(スプラトゥーンサークル) 学友会準公認願い

《4/30 公聴会》

Q: 他大学の人もメンバーに入っていたと思いますが、電通大のサークルとして活動するのかインカレサークルとして活動するのか、今後の活動形態を教えてください。

A: 他大学の人は入っていません。入れる予定もありません。

Q: 提出理由に新入生勧誘行事や調布祭に参加するためとありますが、会計の役職についてどのように考えていますか。

A: 新歓や調布祭の時には必要だと考えています。

《5/9 公聴会》

Q: UEC 杯は構成員のみで行っていますか。

A: 構成員のみで行ってはいないです。

Q: 構成員以外の人に参加したということですか。

A: 構成員以外の人も参加しています。

Q: 名簿に含まれていない構成員はいますか。

A: いません。

《5/13 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

■ りさソフト 学友会準公認願い

《4/30 公聴会》

Q: サークル名はどのような由来でつけたものですか。

A: 「りさ」については、一般会議の中で団体名を募集して決めました。深い意味はありません。「ソフト」についてはゲームを開発する団体であることから決めました。りさソフトという名前で活動内容に十分則すると考えています。

Q: 一般会議と創作会議はどこで行っていますか。

A: 一般会議は調布市文化会館のたづくりを利用しています。創作会議は図書館のグループ学習室などの施設を利用しています。

《5/9 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

《5/13 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

■ データサイエンス研究会 学友会準公認願い

《4/30 公聴会》

Q: 構成員が全員学域 4 年ですが、今後の活動の継続についてどのように考えていますか。

A: 構成員は提出時点の名簿であり、現在は下の学年のメンバーもいます。

Q: 部室の申請理由や用途を教えてください。

A: 計算機やデータサイエンスに関する書籍を置くことに使用したいと考えています。

Q: 普段の活動場所と活動内容について教えてください。

A: データサイエンスのお世話になっている先生のもとで活動しています。

《5/9 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

《5/13 公聴会》

Q: 部室の使用用途について、書籍は図書館にあるものだけでは足りないのですか。

A: 輪読等で長期間使用するのに図書館のみでは足りないと考えています。

■ ラブライブ！研究会 ララ！ラボ 学友会準公認願い

《4/30 公聴会》

Q: 公認を取得してから、サークル援助金と部室の申請をする予定はありますか。

A: 公認を取得した際には、どちらも申請する予定です。

Q: 活動頻度を教えてください。

A: 月に一度調布市文化会館たづくりで活動しています。

Q: たづくりを使用する際、金銭のやり取りが発生しますが、会計の役職はいないのですか。

A: 代表と副代表で会計の仕事をしています。会計の役職は必要になった場合作ります。

《5/9 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

《5/13 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

■ 公聴会を通じて

《4/30 公聴会》

S: 黒板の言っていることと書いていることがかなり違っていたと思います。省略時には意味が異ならないようにして下さい。

《5/9 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

《5/13 公聴会》

質問、意見等はありませんでした。

公聴会経過報告は以上です。